

『臨床検査』第28巻 総目次

1984年 第1号—第13号

数字は通巻頁数, ()は号数

今月の主題

- 1号 血栓症
- 2号 性行為感染症(STD)
- 3号 画像診断
- 4号 呼吸と循環(生理検査)
- 5号 副腎
- 6号 細胞膜
- 7号 染色体
- 8号 エンザイムイムノアッセイ(EIA)
- 9号 腫瘍マーカー
- 10号 男と女
- 11号 (臨時増刊号) 産業医学と臨床検査
- 12号 (11月号) 臨床検査の標準化
- 13号 (12月号) アポ蛋白

カラーグラフ

- 血管と血栓……………住吉 昭信・林 透… 4(1)
- 性行為感染症(STD) ……〈構成〉三輪谷俊夫… 122(2)
- RI心プールのスキャン
……………桂川 茂彦・高橋 恒男… 370(4)
- 副腎の病理……………笹野 伸昭… 488(5)
- 細胞膜の構造—光顕から電顕へ—
高田 邦昭・川上 速人・西山 文朗
伊藤 正高・平野 寛…………… 622(6)
- 染色体の各種分染法……………福嶋 義光・井上 信男… 748(7)
- 酵素抗体法(ELISA)による respi-
ratory syncytial: RS ウイルス
IgG 抗体の測定……………千葉 靖男… 882(8)
- 腫瘍患者のアイソザイム……………中山 年正…1008(9)
- 性ホルモン依存性腫瘍
……………野口眞三郎・松本 圭史…1118(10)
- 臨床検査における規格のカラー化……………富田 仁…1540(12)
- アポ蛋白異常症……………山村 卓…1666(13)

技術解説

- 血栓準備状態の検査法
- 1・可溶性フィブリンモノマー複合
体……………細莊 和子・藤巻 道男… 7(1)
- 2・活性化血小板 ……佐藤 マキ・遠藤 安行… 14(1)
- 3・フィブリノペプチド B β 15—42
……………池松正次郎… 20(1)
- 4・プロテイン C ……鈴木 宏治… 25(1)

性行為感染症の検査

- 1・細菌検査 ……津上 久弥・大里 和久… 124(2)
- 2・Chlamydia, Mycoplasma の検
査……………加藤 直樹・西浦 常雄… 130(2)
- 3・ウイルス疾患の検査(コンジロー
マを含めて) ……川名 尚・吉川 裕之… 138(2)
- 4・原虫および医動物領域での性行
為感染症の検査……………竹内 勤… 145(2)
- RI心スプールのスキャンによる右心
機能の評価……………桂川 茂彦・高橋 恒男… 373(4)
- 新生児の心臓超音波検査
藤原 直・小林 清亮・高橋 文行
宮口 英樹・柴田 隆…………… 380(4)

Sleep apnea syndrome とポリグラフ

- フィ……………野沢 胤美… 387(4)
- X線および超音波による左心室像の
画像処理と心機能計測……………桑原 道義… 397(4)
- VMAの測定法……………川上 圭子・中山 年正… 491(5)
- HPLCによる副腎ステロイドの分析
……………中村 二郎… 498(5)
- 血中カテコールアミンの測定法……………西園寺 克… 504(5)
- ACTHのイムノアッセイ
……………大島 一洋・佐藤 光代… 512(5)
- 細胞膜の電顕的研究法—凍結割断と
組織細胞化学を中心として
……………川上 速人・高田 邦昭
西山 文明・平野 寛… 625(6)
- 血小板膜糖蛋白分析法……………渡辺 清明… 634(6)
- 生体膜成分としての受容体の検索—
mRNAからの機能的受容体の
再構成
八木沢 仁・広野 力・杉山 博之… 642(6)

- CPCによる細胞膜性状の検索
……………巽 典之・前田 宏明… 649(6)
- 染色体検査における検体の取り扱い
と分析法……………横地 常広… 750(7)
- 染色体検査法……………福嶋 義光・井上 信男… 759(7)
- 姉妹染色分体交換……………阿部 達生・井上 清… 771(7)
- 染色体の自動分類技術……………関谷 富男… 777(7)
- ELISA法によるウイルス抗体の測
定……………千葉 靖男… 884(8)
- 薬物の酵素免疫分析系の組み立て……………北川 常廣… 889(8)
- EIAによる抗てんかん薬の分析

宮本 侃治・西村 成子・今澤 正興	897(8)
腫瘍マーカーのEIA	石井 勝 903(8)
第八因子関連抗原(F VIII R:Ag)の 病理診断への応用とその問題点	齊藤 脩・笠原 健弘・三田村美紀子 1011(9)
CEA(癌胎児性抗原)	稲治 英生・富永 修盛・森 武貞 1019(9)
BFP(塩基性フェブロテイン)	石井 勝・神田 裕三 1025(9)
CA19-9	櫻林郁之介・米沢真佐子 1033(9)
標準について	吉野 二男 1544(12)
ブルー血清の作りかたと使いかた	古閑十志子・中山 年正 1549(12)
標準菌株の入手法と保存法	飯島 貞二 1557(12)
尿比重測定の問題点	齊藤 正行 1563(12)
アポ蛋白の電気泳動	中井 継彦・玉井 利孝・高井 博正 1669(13)
アポ蛋白の免疫学的測定法	古賀 俊逸 1676(13)
アポEの定量	村勢 敏郎・山田 信博・高橋 慶一 石橋 俊・高久 史磨 1681(13)
血清アポリポ蛋白の精製	野又 康博・松川 明・平岡 謙 1686(13)

画像診断装置

NMR-CT	井上 多門 256(3)
ポジトロン CT	山崎純四郎 260(3)
X線CT	竹中 榮 263(3)
マグネチックフィールド	小谷 誠 268(3)
超音波診断装置	飯沼 一浩 271(3)
超音波顕微鏡	伊東 紘 274(3)
サーモグラフィーによる画像診断	藤正 巖 278(3)
体表表面心電図マッピング	星野 一也・春見 建 282(3)
脳波二次元ディスプレイ	松岡 成明・徳田 元・石川 忠廣 286(3)
細胞診の自動化機器	野口 義夫 292(3)
血液像自動分類装置	新谷 和夫 298(3)

性 差

〈生化学〉酵素	塚田 敏彦 1122(10)
蛋白と非蛋白性窒素	衣笠えり子・越川 昭三 1126(10)
糖・脂質	清島 満・川出 眞坂 1128(10)
ホルモン	中井 利昭 1130(10)
無機成分	岡村 一博 1132(10)
〈血液〉血球形態	新谷 和夫 1134(10)
血液凝固	羽田 雅夫・藤巻 道男 1136(10)
〈尿〉尿	佐藤 豊二 1138(10)
〈生理機能〉肺機能	金野 公郎・山口美沙子 1140(10)
脳波	稲永 和豊・西島 英利 1142(10)
筋力	秩父 志行 1144(10)

基礎代謝	前田 次郎・池田 裕 1146(10)
体温	中山 昭雄 1148(10)
〈他〉毛髪	牧野 秀夫 1150(10)

総 説

血栓の成立機序	住吉 昭信 31(1)
性行為感染症—最近の動向	岡本 昭二 153(2)
画像診断技術の進歩	赤塚 孝雄・渡辺 富夫・武田 徹 244(3)
気管支—肺胞洗浄液検査	安岡 劭・島田 久夫 403(4)
副腎におけるホルモンの生合成と代謝	謝 下山 晶士・清水久太郎 521(5)
細胞膜の構造と機能—生化学的立場	から 岩森 正男 659(6)
ヒト酵素の染色体地図	吉田 勉弘 783(7)
EIAの現状と展望	加藤 兼房 909(8)
腫瘍マーカーの展望	服部 信 1039(9)
性の決定と分化	小林 拓郎 1153(10)
血液型抗体の標準	安田 純一 1569(12)
アポ蛋白：その性状と機能	山本 章・横山 信治 1693(13)

主題を語る

血栓症と食習慣	熊谷 朗・櫻川 信男 38(1)
画像診断は形態病理検査にどこまで迫れるか	影山 圭三・飯尾 正宏 302(3)
麻酔と呼吸機能検査	天羽 敬祐・太田 保世 412(4)
血中・尿中ステロイド測定と検体の取り扱い	加藤 達雄・土井 啓 532(5)
白血病をめぐる染色体異常	篠原多美子・林 泰秀 792(7)
EIAの感度を上げるには	石川 榮治・辻 章夫 918(8)
Cancer profileの展望	河合 忠・有吉 寛 1046(9)
疾患と性差	柴田 博・藤田 力也 1162(10)
呼吸機能検査装置の規格化	大久保隆男・杉山 吉彦・太田 保世 1578(12)
アポ蛋白を測るとき	櫻林郁之介・芝 紀代子 1704(13)

検査と疾患—その動きと考え方—

DIC	松田 保・深山 牧子・森 真由美 46(1)
不妊症と流・早産	吉田 茂子 175(2)
膀胱癌	松野 正紀・佐々木浩一 小寺 太郎・佐藤 壽雄 316(3)
急性心筋梗塞における冠状動脈血栓溶解療法	延吉 正清 422(4)
副腎性器症候群	田苗 綾子・日比 昌・野崎 佳枝 541(5)
貧血と赤血球膜異常	八幡 義人 670(6)
染色体異常による疾患	

蔵重 亮・中井 博史・藤本 秀江…	803(7)
ジグタリス血中濃度と臨床像	
田中 一彦・公文 啓二・山本 文雄	
川田 博昭・内藤 泰顕・藤田 毅	
片山 善章・扇谷 茂樹……………	927(8)
ホルモン産生腫瘍……………中川 光二・久保 光正	
秋川 和聖・松原三八夫……………	1055(9)
性ホルモン依存性腫瘍	
野口眞三郎・松本 圭史……………	1171(10)
糖尿病：糖負荷試験	
羽倉 稜子・古河 享子・原 陽子……………	1587(12)
アポ蛋白異常症……………山村 卓……………	1713(13)

座 談 会

血栓症をめぐる	
山崎 博男・吉田 充男・堀江 俊伸	
〈司会〉青木 延雄……………	54(1)
性行為感染症の諸問題	
津上 久弥・藪内 英子・武田 敏	
山中喜代治・〈司会〉三輪谷俊夫……………	160(2)
副腎機能検査をめぐる	
出村 博・中井 利昭・神戸川 明	
〈司会〉屋形 稔……………	550(5)
細胞膜研究と臨床	
竹中 敏文・石川 春律・星 猛	
〈司会〉藤田 道也……………	678(6)
EIA は RIA に代わりうるか	
福地 稔・西 啓子・遠藤 雄一	
高阪 彰・〈司会〉宮井 潔……………	936(8)
臨床検査における性差	
志田 圭三・中井 利昭・前田 和子	
〈司会〉茂手木皓喜……………	1180(10)
酵素活性値の標準化は可能か	
鈴木 宏・大久保昭行・堀尾 武一	
小川 善資・〈司会〉北村 元仕……………	1598(12)

講座・リンパ球の検査

NK 細胞活性の測定法	
……………原田 弘智・河合 忠……………	72(1)
NK 細胞の分離法……………細井 順・宮田 道夫	
金澤暁太郎・笠原 忠……………	182(2)
IL 1, IL 2 の測定法……………笠原 忠・向田 直史……………	328(3)
感作担体による細胞表面免疫グロブ	
リンの検査法……………榎本 博光・河合 忠……………	430(4)
ADCC の測定法……………隅谷 護人……………	564(5)
T.B 細胞のサブセットの分離法	
……………原田 弘智・河合 忠……………	690(6)
B 細胞の増殖・分化調節因子の測定	
法……………笠原 忠……………	816(7)
ヘルパー・サプレッサー T 細胞活	
性の測定法……………笠倉 新平……………	950(8)
白血球・マクロファージ遊走性リン	

ホカインの測定法	
平島 光臣・吉村 禎造・壬生 靖大……………	1068(9)
免疫蛍光法による表面マーカーの検	
出法……………向田 直史・河合 忠……………	1194(10)
マクロファージ活性化因子の測定法	
……………森川 茂・原田 孝之……………	1612(12)
インターフェロンの測定法	
川名 林治・小西 一樹・佐藤 成大……………	1726(13)

基礎科学からの提言

酵素を測るとき、使うとき	
……………滝沢 徳正・山内 惇一	
山下 仁平・堀尾 武一……………	80(1)
電子スピン共鳴法(ESR)と医学の接	
点……………渡部 徳子……………	192(2)
品質管理の勧め……………久米 均……………	339(3)
生体中の微量元素の定量の必要性……………村上悠紀雄……………	438(4)
生細胞の保存……………根井外喜男……………	571(5)
電気泳動を通してみた臨床検査……………井上 勤……………	700(6)
生体反応を支えるエネルギー……………葛西 道生……………	825(7)
バイオセンサーの医療への寄与……………軽部 征夫……………	959(8)
神経興奮の非線形力学	
……………合原 一幸・小谷 誠……………	1075(9)
ヒトの体質とは何だろうか……………向井 輝美……………	1203(10)
生体信号と雑音……………塚原 伸晃……………	1623(12)
蛍光色素について……………野口 義夫……………	1733(13)

第 5 回医学書院臨床検査セミナーより

病理形態検査の課題をめぐる……………高橋 正宣……………	1632(12)
栄養アセスメントと臨床検査……………牧野 秀夫……………	1741(13)

質 疑 応 答

〔臨床化学〕	
原発性副甲状腺機能亢進症と検査値	
……………屋形 稔……………	103(1)
血清エラスターゼ-1 の臨床的意義	
……………金山 正明……………	104(1)
慢性肝炎と肝硬変との鑑別……………大久保昭行……………	225(2)
肝疾患と凝固因子の変化……………上野 幸久……………	227(2)
酵素反応における K_m の影響	
……………高阪 彰・森下 芳孝……………	229(2)
12 歳女兒における受精と HCG 濃度	
……………中林 正雄・竹田 省	
水野 正彦・坂元 正一……………	359(3)
EIA 導入時の検討事項……………石川 榮治……………	469(4)
尿酸クリアランスの測定法と臨床的	
意義……………中山 瑞恵・御巫 清允……………	603(5)
Thormählen 反応の反応原理……………中村 洋……………	604(5)
母乳中のリチウム濃度……………渡辺 昌祐……………	607(5)
抗痙攣剤血中濃度測定時の採血時刻	
……………西園寺 克……………	729(6)
CPK アイソザイムと MB との低相	

関	嵯峨実枝子	730(6)
ALPの年齢別正常値	大場 康寛	731(6)
血清ビリルビンと関与薬剤	小林一二美	734(6)
LAPの測定法	菅野 剛史	863(7)
RIAによる前立腺性酸ホスファターゼの測定	亀井 幸子	864(7)
B型肝炎治療時のステロイドホルモンの与える影響	鈴木 宏	989(8)
アミラーゼの真値の判定法	北田 増和・菊野 晃	990(8)
耐熱性ALPの電気泳動像の位置	佐藤 豊二・鈴木久美子	1099(9)
強度の血尿・混濁尿への対策は	岡村 一博	1233(10)
血清電解質測定と流動パラフィン重層	玄番 昭夫	1647(12)
ALPの異常な変動と異常高値	飯野 四郎	1648(12)
回復期の肺炎患者のアミラーゼ測定	石井 兼央	1649(12)
全血保存によるLDHアイソザイムの変化	嵯峨実枝子	1765(13)
γ -GTPアイソザイムの実施法	澤武 紀雄	1766(13)
〔血液〕		
agglutinationとaggregation	安永幸二郎	106(1)
平均赤血球色素濃度の表現方法の違い	鎌倉 正英	107(1)
検体血液とアクチベーターとの接触時間	小嶋 哲人・斉藤 英彦	230(2)
白血球に対する薬剤の影響	新谷 和夫	231(2)
血液透析後の血液にみられるクリオフィブリノゲン様物質	松田 道生	233(2)
希釈遠心法を用いた血小板測定	佐々木正照・黒川 一郎	360(3)
血小板中の顆粒に含有される成分	藏本 淳・木村 昭郎	471(4)
溶血剤の赤血球への影響	八幡 義人	609(5)
白血球の浸透圧抵抗試験	螺良 英郎	735(6)
鉄剤服用の影響か鉄汚染か	刈米 重夫	735(6)
異常フィブリノゲン	松田 道生	865(7)
プロテインSの構造および機能	鈴木 宏治	992(8)
Ht測定の遠心時間は短縮してよいか	日野 志郎	1101(9)
血小板凝集剤の溶媒の違いは測定値にどう影響するか	田上憲次郎	1235(10)
B $_{\beta$ 15-42測定の意義	長谷川 淳	1768(13)
Fibrin Monomer Testとは	松田 保	1770(13)
〔輸血〕		
Jk(a-b-)血球の2 mol/l尿素液に対する抵抗性について	遠山 博	472(4)
輸血後、交差副試験が陽性となった原因は	伊藤 和彦	610(5)
アルブミン法でのみ反応する抗体	竹中 道子	736(6)

〔免疫血清〕

2-メルカプトエタノールの作用機序	川越 裕也	109(1)
HLA型適合・ABO式不適合時の骨髄移植	日馬 幹弘・辻 公美	235(2)
IgE RASTとリファレンス血清の材料について	伊藤 幸治	361(3)
自己免疫性溶血性貧血における抗体同定法	恒松徳五郎	474(4)
HBs抗原検出に関するRIA法とRP-HA法との不一致	浅川 英男・小松 博義	611(5)
マクロ法とマイクロ法との違い	高宮 春男・大谷 英樹	612(5)
糖鎖抗原とは	石井 勝	866(7)
EPFとは	石川 真木・中村 正雄	
	佐藤 和雄・水野 正彦	868(7)
HBs抗原検出のRPHA法における検体の吸収	吉原なみ子	1237(10)
F-II反応もF-III反応もリウマチ因子ではないのか	鈴木 達男	1650(12)
交差試験におけるプロメリン法の反応温度	中嶋 八良	1771(13)
〔微生物〕		
<i>Mycobacterium kansasii</i> とRunyon III群との鑑別法	東村 道雄	110(1)
コレラ菌の菌株保存	余 明順・本田 武司	363(3)
婦人性器におけるUreaplasma	松田 静治	737(6)
髄液からのCryptococcus検出	池本 秀雄	869(7)
V-P反応陽性菌の偽陽性反応	相原 雅典	994(8)
SF培地はS. faecalisの確認培地として使用できるのか	東堤 稔	1102(9)
S. aureusの迅速同定法	設楽 政次	1104(9)
月経血より分離される抗酸菌の臨床的意義	松田 静治	1239(10)
メトロニダゾール感受性試験は嫌気性菌の確認試験法か	成川 新一・中村 正夫	1240(10)
毒素原性大腸菌の血清型について	本田 武司・塚本 定三	1242(10)
Mueller-Hinton寒天培地と薬剤感受性試験	五島瑳智子	1651(12)
輸送培地および綿棒とチャコール	佐竹 幸子	1653(12)
ヒトのPneumocystisの呼称について	住吉 昭信	1654(12)
O/129テストとビブリオ属菌	工藤 泰雄	1772(13)
〔病理〕		
子宮内膜細胞診のテクニック	鈴木 忠雄	870(7)
乳頭分泌物の泡沫細胞の本態	上井 良夫	995(8)
尿細胞診のための採尿法	木庭 敏和・清水 一男・伊藤 機一	996(8)
リンパ管の染色法	加藤 洋	1105(9)

〔臨床生理〕

- 脳幹電位記録と基準電極の部位……石山 陽事… 111(1)
 抗てんかん薬が脳波に及ぼす影響……小野 常夫… 237(2)
 血液ガス分析に及ぼすヘパリンの影響……牧野 幹男… 475(4)
 結節間心房内伝導路は存在するのか
 ………………本田 正節… 478(4)
 大脳誘発反応の臨床的意義……飛松 省三… 997(8)
 脳波における鋸歯状波
 ………………八十嶋 晶・菱川 泰夫…1106(9)
 動脈血ガス分析の要領……原田 真弓…1108(9)
 多種目の肺機能検査装置の信頼性……毛利 昌史…1655(12)
 自動血圧計の原理と信頼性
 ………………平野三千代・中居 賢司…1656(12)
 His 束心電図の体表面記録……牛山 喜久…1773(13)

〔一般検査〕

- 赤沈とCRPとの解離……磯貝 行秀・秋山 雅昭… 479(4)
 尿ビリルビンを陽性とする妨害物質
 ………………橋詰 享子… 480(4)
 ICG 試験は血清で行えるか ………………南部 勝司… 613(5)
 尿中潜血反応陽性で沈渣中に見られ
 た黄色結晶……木庭 敏和・伊藤 機一… 615(5)
 尿糖の確認法……林 康之… 738(6)
 尿蛋白, ケトン体が翌日には陰性化
 ………………猪狩 淳… 999(8)
 強度着色尿と試験紙……伊藤 機一・木庭 敏和…1775(13)

〔診断学〕

- 指尖脈波の診断的意義……椎名 晋一… 114(1)
 尿中微量 HCG, LH の測定
 ………………谷澤 修・高木 哲… 115(1)
 好酸球増多と疾患……柴田 昭・大西 昌之…1111(9)

〔検査機器〕

- 自動分析装置の簡単な検定法……桑 克彦… 872(7)
 Holter 心電図の信頼性
 ………………前田弦二郎・鈴木 茂孝…1109(9)
 光センサーの原理; フォトダイオー
 ド………桑 克彦…1776(13)

〔雑件〕

- 腹部超音波スクリーニングにおける
 技師の業務の範囲………竹原 靖明… 740(6)
 $\bar{x}$ 管理図の管理限界線について ……飯塚 悦功…1001(8)
 RIA 法における誤差とその対処につ
 いて………中井 利昭…1245(10)

研 究

- レーザーネフェロメトリーによるリ
 ウマチ因子定量法の臨床的有用
 性………江崎 一子・延永 正… 205(2)
 臨床肺機能検査情報システム
 神辺 真之・安田 信正・藤原 謙太
 小早川 隆・荒谷 義彦・坪倉 篤雄… 209(2)
 異なる導出法による聴性中潜時反応

- の比較………吉良 保彦・門林 岩雄
 豊島 明照・西島 英利… 345(3)

Ti-PAR-H₂O₂ 発色系を用いた血清

中遊離脂脂肪酸の酵素的測定法

- 森下 芳孝・松永 祐之・中根 清司
 高阪 彰・木沢 仙次・宮島 雅行
 安江 鉄雄・水谷 和子…………… 349(3)

ABC 法による免疫組織染色法

- ……………江石 義信・畠山 茂… 353(3)

剖検材料における神経内分泌顆粒証

明のための Grimelius 法の改良

- ……………大谷 静治・小川 勝洋
 森尾 有孝・米坂 正子… 579(5)

マイクロプレート光度計による溶血

反応の簡易測定法

- 奥田 智子・桑嶋 りつ・橘 武彦… 584(5)

テラサキプレートを用いた間接モノ

クローナル抗体ロゼット法(IM

AR法)によるT細胞サブセット

の検定

- 園田 啓・高田 肇・入 久已… 587(5)

リンパ球機能試験における影響因子

一添加血清による培養条件につ

ついて……………船渡 忠男・小出 朝男

- 大谷 英樹・斎藤 正行… 713(6)

各種膠原病における血清, 関節液中

酸可溶性蛋白(Acid Soluble Pro-

teins: ASP)の検討

- 松本美富士・伊藤 歩… 717(6)

ナイアシン試験の迅速簡易法—Du-

bos 液体培地を用いたナイアシ

ン抽出法

- 山崎 悦子・杉本 清・水岡 慶二… 721(6)

塩基性フクシンの組成と染色性につ

いて

- 前田 君子・越前谷寿与・沢瀬真紀子
 矢川 寛一・堀内 三郎・小野 繁
 齊藤 幸三・阿部 敬子…………… 835(7)

オートリジン法による血漿ヘモグロ

ビン測定の評価

- 木村 潔・日下千恵子・岡本 浩
 川西 功躬・水島 淳・矢切 良穂
 石井 征文・上田 恭典…………… 841(7)

セラミック片移植組織の切片作製法

- 戸田 好信・福本 学・岩永 迪孝
 立石 哲也・細井 久雄・翠川 修… 966(8)

HDL-コレステロール測定における

市販管理血清の問題点

- 松永 義朗・鈴木美奈子・石塚 一宏
 田中 一吉・堀井みつ代・橋本 恭子
 野坂 謙二…………… 971(8)

肝癌患者にみられた MPGN III 型

の一例；特に腫瘍関連抗原の腎 への沈着について	
……………矢吹満佐江・渡辺 茂	
三橋 一昭・浜家 一雄…1081(9)	
アンチトロンビン III の抗原量(レー ザーネフェロメトリー)と生物 活性(ヘパリンコファクター法) との関係……………小林 弘子・松尾 武文…1085(9)	
慢性関節リウマチにおける血清酸可 溶性蛋白質の臨床的意義	
村山 隆司・中崎 聡・服部 信…1211(10)	
エンザイムイムノアッセイ法による ポリマー化ヒトアルブミン結合 性 HBs 抗原の測定	
……………高木 道子・田中 繁和	
泉 正樹・武田 和久…1215(10)	
尿中 NAG 活性値と尿細管上皮細胞 高 NAG 活性値症例の検討	
青本 哲雄・榊原 英一・滝田 資也…1635(12)	
臨床脳波検査における自然睡眠……………中山 和男…1749(13)	
酵素免疫測定法による血清中 γ -セミ プロテイン(γ -Sm)濃度測定法 の検討・1	
蒲池 信一・吉村 忠司・丸山 智子	
吉村 典子・熊木 健治・若林 清重	
小菅 忍・佐川 公麿・横山 三男	
津田 亮一・原 三郎 ……………1755(13)	
腎糸球体基底膜の鍍銀法；過ヨウ素 酸・硝酸銀(PASN)法について	
……………前田 明・古屋よりみ…1759(13)	

資 料

新しい英国の検査技師教育制度……………谷島 清郎… 91(1)	
梅毒スクリーニング用ニューカルジ オスライド“栄研”の検討……………上尾 八郎… 95(1)	
マイクロゾーム抗体価測定用試薬セ ロディア-AMC の検討	
……………土屋 彦治・佐藤 国彦	
安藤 一夫・山田 良二… 99(1)	
酵素法によるポリアミン測定キット の基礎検討	
亀岡 秀昭・真重 文子・亀井 幸子	
大久保昭行・山中 學…………… 215(2)	
CA 19—9 測定の基礎的臨床的検討	
桑原 正喜・有吉 寛・須知 泰山	
太田 和雄・福島 雅典…………… 219(2)	
抗酸菌同定キットの臨床検査室にお ける評価	
正井 秀雄・柴田 正弘・松田 啓子	
奥住 捷子・岩本 幸子・斎藤 千別	
紺野 新吉・竹内 稔・伴 景子	
高橋久美子・斎藤 洋重・江波戸欽弥	

村瀬 修・遠藤 富子・牧野 和子	
高林 賢三・北芝 稔司・東本 順三	
前田 晴夫・大垣 圭子・平生 三郎	
原口 南進・林原 正・金山 律子	
狩野 京子・篠田 厚・石橋 凡雄	
井村 好文・久世 文幸・斎藤 肇… 445(4)	
検査室で迷走神経性不整脈を認識す るコツ……………池田 裕… 449(4)	
レフロトロン [®] システムの使用経験	
林 康之・上里 富子・大竹 順子… 453(4)	
各種疾患における血清フェリチン値 測定の意義	
白石 正孝・杉原ゆう子・永原 慶子	
板鼻 文子・名越 温古…………… 459(4)	
デキストラン硫酸マグネシウム法の 改良法による HDL-コレステロ ール測定の評価ならびに臨床的 応用	
佐藤 幸男・赤井 俊洋・奥田 清… 593(5)	
抗てんかん薬の血清中濃度測定への 蛍光偏光イムノアッセイの適用	
西原カズヨ・太田 拔徳・武藤 信治	
福山 幸夫・植松 文江・杉山 都子	
清野 昌一・鷺坂 昌史・宮本 侃治	
西村 成子・北村 元仕・仁科 甫啓	
丹羽 正治・宮本 元昭・河合 忠… 597(5)	
新しい顆粒球由来エラスターゼ測定・ 法に関する基礎的検討	
櫻林郁之介・飯村 康夫・石井 周一	
本間寿美子・河合 忠…………… 725(6)	
2,3-DPG 測定キットの比較検討	
金沢 文子・根本 義勝・田沢 稔	
伊藤 隆司・田村 昌士…………… 845(7)	
ラジオイムノアッセイ領域における 添加回収試験の再検討	
真坂美智子・泉 正和・菅野 剛史… 849(7)	
塩化ナトリウム添加血清の LDH ア イソエンザイムの安定性につい て…本多 信治・中村 郁夫・富田 博	
阿部美代子・星 岩雄・野口 尚一	
吉田 浩・阿部 和夫…………… 853(7)	
モノクローナル抗体を用いた CEA 測定法の基礎的ならびに臨床的 検討	
高吉 悦子・樋口かをる・勝田弥三郎… 857(7)	
p-ニトロフェノール, p-ニトロア ニリン生成速度測定による血清 酵素活性定量に及ぼすビリルビ ンの影響	
老田 達雄・田村 明代・芦田 尚登	
北添 直之・福田 勝宏・山道 宏	
水田 亘…………… 975(8)	

CA 125 測定の基礎的検討

桑原 正喜・有吉 寛・葛谷 和夫
千原 勤・鈴木 亮而・須知 泰山
太田 和雄・福島 雅典…………… 982(8)

エンザイムイムノアッセイによる

PAP 測定法の検討

佐久間良三・塚田 敏彦・中山 年正…1089(9)
市販 T リンパ球サブセット測定用モノクローナル抗体の特異性および力価の比較検討
原 昭典・大久保慶二・横山 三男…1094(9)

第3回 ELT-8 コントロールサーベ

イ成績……………ELT-8 精度管理委員会…1219(10)

HBc 抗体検出用 PHA 法試薬の使用

経験

安藤 弘一・中嶋 佳子・稲見 正彦
佐藤 仁美・笹原 武夫・館田 朗
桜井富久子・小林 佳織・沼崎 義夫…1227(10)

Mycoplasma test kit の肺炎マ

イコプラズマ感染症診断にお

ける実用性

宮地 辰雄・洲崎 健・新津 泰孝…1641(12)

編集者への手紙

22 %ウシアルブミン添加の血液像

について……………岡林 誠・川出伊久子… 465(4)
骨髓移植と臨床検査…田中 正・森 茂郎… 466(4)

Gastrointestinal Bleeding の新しい

検出法を目指して

下中 基之・萩原 啓美・稲田 祐二… 980(8)

編集委員会よりのコメント…………… 981(8)

サーベイ参加時に、測定法の再確認

を……………加瀬沢信彦…1224(10)

国内で感染したと思われる毒素原性

大腸菌下痢症

竹田 多恵・三輪谷俊夫・高橋美由紀
松尾奈穂美・森山ゆみ子・田中 秀武…1646(12)

臨時増刊・11号〈産業医学と臨床検査〉

序……………鈴木 秀郎…1253

I. 総論

1. 産業医学の現状と動向……………土屋健三郎…1256

2. 労働衛生関係法規からみた臨床検査

……………原田 章…1261

3. 臨床検査からみた環境管理……………児玉 泰…1269

4. 臨床検査からみた作業管理……………田中 勇武…1275

5. 臨床検査からみた健康管理……………田中 茂…1279

6. 職場の精神衛生……………藤井 久和…1290

II. 有害因子と臨床検査

1. 物理的因子

1) 温度・湿度……………岡田 晃…1294

2) 圧力……………中山 英明…1298

3) 騒音……………三輪 俊輔…1302

4) 振動……………岩田 弘敏・笠松 隆洋…1309

5) 電磁波……………興 貴美子…1313

6) 放射線……………東郷 正美…1320

7) VDT 作業……………野呂 影勇…1326

2. 化学的因子

1) 鉱物性粉塵……………千代谷慶三…1330

2) 石綿……………横山 邦彦・瀬川 好澄…1338

3) 鉛……………和田 攻・石川 晋介

柳沢 祐之・真鍋 重夫…1345

4) 水銀……………村井 由之・滝澤 行雄…1354

5) カドミウム……………村上 正孝…1364

6) マンガン……………西山敬太郎・鈴木 泰夫…1373

7) クロム……………吉川 博…1377

8) ベリリウム……………島 正吾…1382

9) バナジウム……………山村 行夫…1387

10) ニッケル……………児玉 泰…1392

11) ヒ素……………稲益 建夫・石西 伸…1396

12) 有機溶剤……………竹内 康浩…1402

13) 一酸化炭素

井上 尚英・馬場 快彦・小堀 一二…1412

14) 刺激性ガス……………堀口 俊一…1417

15) 硫化水素……………山口 裕…1421

16) 発癌性物質

和田 攻・山崎 信行・長橋 捷…1428

17) 塩化ビニルモノマー……………錫村 満…1437

18) イソシアネート……………大前 和幸・桜井 治彦…1441

19) 臭化メチル, ヨウ化メチル,

塩化メチル……………松井 寿夫…1447

20) 農薬……………松島 松翠…1451

III. 産業医学に用いられる機能検査

1. 血液検査……………和田 攻・荒川 泰昭

余 泰広・陳 再生…1466

2. 肝機能検査……………兼高 達武…1474

3. 腎機能検査……………斎藤 寛…1479

4. 呼吸機能検査……………三品 陸人…1488

5. 神経機能検査……………村井 由之…1497

6. 視覚機能検査……………栗本 晋二…1501

7. 聴覚機能検査……………坂本 弘…1504

IV. 座談会

産業医学と臨床検査

〈司会〉鈴木 秀郎・和田 攻・児玉 泰

原田 章・森 雄一・福渡 靖…1507

〔資料〕

1. 炭坑の女子労働者……………鈴木 秀郎…1268

2. 化学物質の有害性の調査—労働安全

衛生法第57条2および同条3につい

て……………児玉 泰…1274

3. 職業癌に関する労災補償状況……………1289

4. 寒暖計製造工場と水銀中毒……………鈴木 秀郎…1301

5. 水銀ながし, 水銀床屋と佐渡金山……………鈴木 秀郎…1319

6. 出稼ぎ人の職業病—江戸頃……………鈴木 秀郎…1325

7. 生物学的モニタリング-内容と定義…	原田 章…	1337
8. 人絹工場と二硫化炭素中毒 ……	鈴木 秀郎…	1344
9. 先端産業と結核 ……	鈴木 秀郎…	1353
10. 化学性発癌因子 ……	児玉 泰…	1363
11. 健康診断と作業環境測定結果 ……	原田 章…	1372
12. 生物学的モニタリング-意義 ……	原田 章…	1381
13. 煙突掃除人夫と陰部皮膚癌 ……	鈴木 秀郎…	1386
14. 微生物を用いる変異原性試験の基準 (抄) ……		1391
15. 産業学の父, Ramazzini ……	鈴木 秀郎…	1395
16. 江戸時代の珪肺 ……	鈴木 秀郎…	1401
17. 森鷗外とPettenkoferの出会い ……	鈴木 秀郎…	1411
18. 生物学的モニタリング-実施上の注 意 ……	原田 章…	1146
19. 生物学的モニタリング-評価基準…	原田 章…	1420
20. 臨床検査周辺の産業医学関連図書・ 雑誌 ……	児玉 泰…	1440
21. 全衛連クロスチェック結果から(1) ……	原田 泰…	1463
22. 検査項目別評価基準 ……	原田 章…	1464
23. 生物学的モニタリング-位置づけ…	原田 章…	1473
24. 職業と疾病 ……		1487
25. 全衛連クロスチェックから(2) ……	原田 章…	1532
〔付録〕 有害業務に関する健康診断方法…	原田 章…	1521

トピックス

IUPACの活動 ……	中 恵一…	66(1)
二種類ではなく、三種類のビリルビ ン ……	熊坂 一成…	66(1)
成人T細胞白血病(adult T-cell leu- kemia; ATL) ……	荻野 武雄…	67(1)
ドライケミストリー応用の簡易測定 機 ……	中 恵一…	200(2)
MCVとRDWに基づく貧血の新分 類 ……	熊坂 一成…	200(2)
腎症候性出血熱 ……	荻野 武雄…	201(2)
リドカインの血中濃度に及ぼすシメ チジンの影響 ……	本宮 武司…	324(3)
重症筋無力症と抗アセチルコリン受 容体抗体 ……	野沢 胤美…	324(3)
心筋梗塞後の運動負荷時にみられる ST上昇 ……	渡辺 浩二…	325(3)
カンピロバクター腸炎の動物実験モ デル ……	本田 武司…	444(4)
プロスタサイクリンの血小板凝集阻 止作用 ……	中 恵一…	561(5)
コレラ菌は第二のエンテロトキシン を産生か? ……	本田 武司…	561(5)
Creutzfeldt-Jakob病にみられる周 期性同期性脳波異常 ……	野沢 胤美…	708(6)
新しいレジオネラ属菌 ……	本田 武司…	709(6)

モノクローナル抗体の臨床応用に当 たって ……	丸山 昭治…	812(7)
水痘・帯状疱疹ウイルスの潜伏場所 ……	荻野 武雄…	812(7)
プロテアーゼ・インヒビターの免疫 抑制 ……	大谷 英樹…	813(7)
<i>Bacillus cereus</i> の病原性 ……	本田 武司…	814(7)
三相性波の疾患特異性と発現機序…	野沢 胤美…	946(8)
糖尿病合併症とポリオール・パスウ エイ ……	丸山 昭治…	947(8)
糖構造を認識するレクチン ……	中 恵一…	1063(9)
δ(デルタ)因子 ……	荻野 武雄…	1063(9)
リボモジュリン ……	丸山 昭治…	1064(9)
薬剤感受性情報サービスシステム; '84国際モダンホスピタルショ ウより ……	熊坂 一成…	1065(9)
nocturnal myoclonusと睡眠障害 ……	野沢 胤美…	1065(9)
毒素原性大腸菌の新しい定着因子…	本田 武司…	1190(10)
パラロタウイルス ……	荻野 武雄…	1190(10)
「検査」原病-Ulysses症候群 ……	中 恵一…	1191(10)
腸内アデノウイルス(enteric adeno- virus) ……	荻野 武雄…	1608(12)
ドライケミストリーによる血中薬物モ ニタリング ……	亀井 幸子…	1608(12)
フローサイトメトリーによるホルモ ンリセプターの解析 ……	丸山 昭治…	1609(12)
後天性リポ蛋白異常症の脂質代謝…	中 恵一…	1739(13)
神経組織特異蛋白 ……	藤井 雅彦…	1739(13)
血小板とカテーテル採血 ……	本宮 武司…	1740(13)

私のくふう

簡単に安価なラットの固定法 高橋 豊三・高橋 直子・奥田 研爾…	549(5)
ゲル作製が容易な垂直型電気泳動装 置…高橋 豊三・高橋 直子・奥田 研爾…	710(6)
支持体をセルロースアセテート膜と した免疫電気泳動法における高 速脱蛋白法…山本 邦光・服部 幸夫…	802(7)
脳波用保持型“YS電極” ……	堺 雄三… 987(8)
フローティング・マイクロテストチ ューブラックとその台 高橋 豊三・高橋 直子・奥田 研爾…	1630(12)

書評

『酵素免疫測定法』改訂第2版…平井 秀松…	98(1)
新臨床検査技師講座・3『臨床検査 総論・放射性同位元素臨床検査 技術』…鈴木 弘文…	102(1)
検査室用語事典…松原 高賢…	129(2)
新臨床検査技師講座・4『解剖・組 織学』…浦部 幹雄…	358(3)

『多変量解析プログラムパッケージ 入門』……………石田 晴久…	428(4)
新免疫学叢書・11『マクロファージ』 ……………野口 義圀…	452(4)
新免疫学叢書・9『免疫ネットワー ク』……………狩野 恭一…	458(4)
『平静の心 オスラー博士講演集』 ……………阿部 正和…	464(4)
『核医学概論』……………木下 文雄…	578(5)
『臨床検査法提要』改訂第29版…天木 一太…	592(5)
臨床検査技術全書・1『臨床検査技 術総論』……………佐藤 乙一…	602(5)
日常検査の基礎知識シリーズ・1 『酵素検査』……………清瀬 闊…	633(6)
日常検査の基礎知識シリーズ・13 『免疫血清検査』……………水岡 慶二…	657(6)
“CYTOLOGY OF THE LUNG” ……………山田 喬…	712(6)
新免疫学叢書・9『免疫ネットワー ク』……………藤原 道夫…	833(7)
『心エコー法 撮り方と解釈』原書 第2版……………河村慧四郎…	834(7)
日常検査の基礎知識シリーズ・13 『免疫血清検査』……………笠原 和恵…	896(8)
『検査室用語事典』……………山本美保子…	917(8)
臨床検査技術全書・1『臨床検査技 術総論』……………只野壽太郎…	934(8)
『不整脈のパターンプラクティス』 改訂第2版……………横山 正義…	974(8)
『心エコー法 撮り方と解釈』原書 第2版……………藤井 淳一…	1054(9)
新免疫学叢書・11『マクロファージ』 ……………白井 朋包…	1088(9)
Essentials of Therapeutic Drug Monitoring <in English> ……………海老原昭夫…	1152(10)
新臨床検査技術師講座・7『臨床生 理学』……………江部 充…	1161(10)
新臨床検査技術師講座・1『公衆生概 論・関係法規』……………宍戸 昌夫…	1210(10)
新臨床検査技術師講座・5『病理学』 ……………内海 邦輔…	1226(10)
“ULTRASONIC DIFFERENTIAL DIAGNOSIS OF TUMORS “ ……………永井 輝夫…	1597(12)
“Clinical Chemistry ; Theory, Ana- lysis and Correlation” ……齊藤 正行…	1610(12)
「標準微生物学」第2版……………吉倉 廣…	1660(12)
『改訂 薬物血中濃度測定の実際』 ……………齊藤 正行…	1724(13)
『藤野・日本細菌学史』……………天野 恒久…	1754(13)
“Bergey's Manual of Systematic	

Bacteriology (in 4 Vols)・ Volume 1” ……三輪谷俊夫…	1760(13)
臨床検査技術全書・1『臨床検査技 術総論』……………佐々木匡秀…	1762(13)

海外文献紹介

尿中の細菌発育阻止物質……………吉野 二男…	45(1)
寒天平板上の拡散による尿素の測定 ……………吉野 二男…	45(1)
血清 LP-X の新しい測定法 ……村上 賢二…	204(2)
臨床化学分析で利用されている酵素 ……………村上 賢二…	204(2)
HbA _{1c} 測定とアスピリン ……村上 賢二…	204(2)
運動負荷心電図陽性例と血行動態、 心血管造影、シンチグラムとの 対比……………谷川 直…	259(3)
心内膜心筋疾患(好酸球増多症を伴う 場合、伴わない場合)における 2 D 心エコー図の価値……………谷川 直…	259(3)
胃液のペプシンの活性測定……………吉野 二男…	379(4)
呼吸器疾患の患者の血液ガス測定…吉野 二男…	379(4)
心不全を惹起した心アミロイドーシ スの剖検例の検討……………谷川 直…	402(4)
心エコー図における角度のある心室 中隔は解剖学的異常か、または 人工的産物か……………谷川 直…	402(4)
急性の左冠動脈前下行枝閉塞をスト レプトキナーゼにより再開通さ せた後の心電図変化……………谷川 直…	402(4)
癌患者尿中のポリアミン……………村上 賢二…	428(4)
ACE の比色定量法 ……村上 賢二…	444(4)
人間における体性感覚誘発電位の短 潜時成分の回復能……………小島 進…	452(4)
脳波の視認法およびスペクトル分析 による虚血性脳梗塞患者の予後 評価……………小島 進…	468(4)
糖尿病と Coulter Counter による MCV ……吉野 二男…	497(5)
高脂血検体のときの Coulter model S Plus による血小板数 ……吉野 二男…	520(5)
菌血症のときの血小板容積……………吉野 二男…	520(5)
<i>Haemophilus influenzae</i> type b に よる胆道感染症……………藪内 英子…	560(5)
左脚ブロック；冠動脈疾患における 左室機能低下の予想……………谷川 直…	562(5)
睡眠と心室性期外収縮……………谷川 直…	562(5)
<i>Aeromonas hydrophila</i> のオキシダ ーゼ不定株の頻度……………藪内 英子…	658(6)
<i>Aeromonas hydrophila</i> のオキシダ ーゼ不定性に対する pH の影響 ……………藪内 英子…	658(6)
Kligler iron (KI) 寒天と triple sugar	

iron (TSI) 寒天でのオキシダーゼテスト……………	藪内 英子…	658 (6)
心停止後の生存者の長期予後と臨床的特徴……………	谷川 直…	707 (6)
Flail 僧帽弁症候群 (FMLP) の自然歴……………	谷川 直…	720 (6)
高齢者における脳波……………	小島 進…	724 (6)
筋緊張性ジストロフィー症における誘発電位異常……………	小島 進…	724 (6)
赤血球輸血のために白血球の混入を少なくする……………	吉野 二男…	728 (6)
尿検体移送用の陰圧にした容器……………	吉野 二男…	728 (6)
市販されている微量用血沈管……………	吉野 二男…	758 (7)
教育材料としての人工髄液……………	吉野 二男…	758 (7)
組織切片からホルマリン色素を除く新しい方法……………	吉野 二男…	758 (7)
尿中のボルフィリンの分離と定量法……………	吉野 二男…	782 (7)
血尿の診断……………	吉野 二男…	782 (7)
グリセロールの酵素的蛍光測定法…	村上 賢二…	791 (7)
サルチル酸の新比色定量法……………	村上 賢二…	791 (7)
CA 19-9 の放射免疫測定法 ……	村上 賢二…	791 (7)
腎不全と尿中 Na の排泄……………	吉野 二男…	801 (7)
右室起源の心室頻拍……………	谷川 直…	811 (7)
二次元心エコー図による心腔内計測の標準……………	谷川 直…	811 (7)
子供の左室仮性腱索の頻度と臨床的重要性……………	谷川 直…	902 (8)
拡張型心筋症における左室血栓の頻度と塞栓症……………	谷川 直…	902 (8)
尿中の NAG と β_2 M ……	吉野 二男…	916 (8)
妊娠反応検査法の現状……………	吉野 二男…	916 (8)
僧帽弁閉鎖不全における肺動脈圧波形について……………	谷川 直…	945 (8)
血液塗抹標本の診断的価値……………	吉野 二男…	948 (8)
コアグラゼ陰性のブドウ球菌菌血症……………	吉野 二男…	948 (8)
LD ₁ の免疫化学的測定法 ……	吉野 二男…	948 (8)
血液検査の精度管理の歴史的経過…	吉野 二男…	970 (8)
高度に自動化された血液検査室の精度管理計画……………	吉野 二男…	970 (8)
血中薬剤濃度の測定方法……………	吉野 二男…	1018 (9)
血中薬剤の動態……………	吉野 二男…	1018 (9)
血中薬剤濃度測定と臨床検査室の役割……………	吉野 二男…	1018 (9)
人間の脳幹聴覚誘発電位における左右差……………	小島 進…	1023 (9)
血液検査の精度管理……………	吉野 二男…	1024 (9)
個人々々の血液検査成績をよく見ることが精度管理に役だつ……………	吉野 二男…	1024 (9)
ヘモクロマトーシスの染色法……………	吉野 二男…	1024 (9)
血圧とコーヒーの飲用……………	吉野 二男…	1032 (9)

血液を混じた体液からの細胞検査のための標本の作りかた……………	吉野 二男…	1032 (9)
病理検査室でのホルムアルデヒド…	吉野 二男…	1032 (9)
血中薬剤濃度測定の実展……………	吉野 二男…	1038 (9)
重症大動脈弁閉鎖不全症における僧帽弁前尖の逆ドーム形成……………	谷川 直…	1045 (9)
大動脈解離の危険因子; 161 例の剖検報告……………	谷川 直…	1045 (9)
ロイマチス関節炎の活動性と血清銅……………	吉野 二男…	1121 (10)
ラテックス凝集反応を用いた Legionnaires' Disease の迅速診断法……………	吉野 二男…	1121 (10)
髄液中の糖と血糖とを同時に測る…	吉野 二男…	1121 (10)
運動神経伝導検査による膝部の腓骨神経障害の局在化……………	小島 進…	1214 (10)
完全人工心臓の臨床経験……………	谷川 直…	1218 (10)
試験紙による反射測光の血糖測定について……………	吉野 二男…	1548 (12)
血液ガス測定装置の機種と精度管理……………	吉野 二男…	1548 (12)
病棟などで測定した血糖値の精度…	吉野 二男…	1568 (12)
臨床検査室以外で行われる血糖測定の精度……………	吉野 二男…	1568 (12)
腫瘍組織の CK ……	村上 賢二…	1685 (13)
β_2 -ミクログロブリンと多発性骨髄腫患者の生存期間……………	吉野 二男…	1763 (13)
電導度計を用いて細菌の増殖を知る……………	吉野 二男…	1763 (13)
電導度を測って細菌の発育状況を早く見つける方法……………	吉野 二男…	1763 (13)

そ の 他

〔学会印象記〕

第 12 回世界臨床病理学会議	
碩学に会う……………	吉野 二男… 68 (1)
国際色豊かな演題に魅せられる…	中井 利昭… 69 (1)
日本に求められる世界への役割…	中 恵一… 70 (1)
第 6 回アジア・太平洋癌会議……………	清水 弘之… 152 (2)
第 56 回日本生化学会 ……	中谷 一泰… 203 (2)
第 31 回日本ウイルス学会総会 ……	荻野 武雄… 208 (2)
第 34 回電気泳動学会 ……	竹尾 和典… 344 (3)
第 24 回日本組織細胞化学会 ……	福田 優… 348 (3)
第 4 回小児臨床検査研究会……………	戸谷 誠之… 1703 (13)
第 16 回日本臨床検査自動化学会 ……	芝 紀代子… 1712 (13)

〔お知らせ〕

第 10 回臨床化学検査に関する冬期セミナー……………	53 (1)
細胞診スクリーナー養成所募集要項 (1984 年度) ……	65 (1)
医学・医療研究者のためのパーソナル・コンピューター研修会募集	

要項	65(1)
第34回電気泳動学会春季大会	202(2)
第5回医学書院臨床検査セミナー	巻頭(2)
第5回医学書院臨床検査セミナー	巻頭(3)
第6回磁気共鳴医学会(仮称)	291(3)
二級臨床病理技術士資格認定試験実 施要領(昭和59年度)	301(3)
一般臨床検査士資格認定試験実施要 領(昭和59年度)	301(3)
第1回TDM研究会総会	467(4)
第2回日本臨床化学会分析部会関東 支部学術集会	467(4)
第1回診断クロマトグラフィシンポ ジウム	468(4)
青年海外協力隊昭和59年春の募集 要項	586(5)
第4回腫瘍マーカー研究会	596(5)
第4回日本臨床化学会分析部会夏期 セミナー	596(5)
昭和59年度臨床病理学研究振興会 研究奨励金授与候補者の推薦ご 依頼	688(6)
イオン選択性電極と臨床分析シンポ ジウム	688(6)

第2回医学・医療研究者のためのパ ーソナル・コンピューター研修 会募集要項	840(7)
昭和59年度第17回細胞検査士資格 認定試験実施要領	1178(10)
昭和59年度一級臨床病理技術士第 29回資格認定試験実施要領	1179(10)
第2回TDM研究会セミナー	1556(12)
『臨床検査』臨時増刊号「産業医学 と臨床検査」	1577(12)
青年海外協力隊1984年秋の募集要 項	1597(12)
第11回臨床化学検査に関する冬期 セミナー	1723(13)
『生体の科学』倍大特集号「細胞毒 マニュアル」	1764(13)
〔特別寄稿〕 カナダ・ブリティッシュコロンビア・ サイトロジーセンターを訪れて ……………畠山 重春・池田 栄雄…	326(3)
〔ニュース〕 第12回樫田賞授賞式	531(5)
〔その他〕 第16回“私のくふう賞”発表	255(3)